

あおしん レポート

ミニディスクロージャー誌 兼
業務報告書

2023年4月1日～2024年3月31日

First Call Aoshin

～「ありがとう」を よろこびに～

 **青木信用金庫**



ごあいさつ 理事長 木滝 崇弘

平素より青木信用金庫に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年度より、新たな6年間の長期ビジョン《First Call Aoshin～「ありがとう」をよろこびに～》のもと、新たな中期経営計画をスタートさせました。青木信用金庫の経営理念であります、「貢献」「協力」「奉仕」の精神で職員1人1人がお客様や地域の「ありがとう」の声を喜びとする活動が続けることにより「まず、あおしんに相談してみよう」と思っただけの信用金庫を目指してまいります。

お客様に寄り添い、お客様のためになる活動がお客様の喜びとなり、それを職員のやりがいに繋げていき、お客様、地域、職員が幸せになっていく活動を継続していきます。

今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当金庫の概要

本 部 川口市中青木2丁目13番21号
設 立 1948年6月1日
出資金 39 億円
会員数 55,347 名
店舗数 37店舗
 (店舗内店舗を除く実店舗数31店舗)
常勤役員数 508名

営業地区

埼玉県 川口市、さいたま市、蕨市、春日部市、越谷市、草加市、戸田市、和光市、久喜市、八潮市、三郷市、蓮田市、白岡市、上尾市、朝霞市、志木市、桶川市、富士見市、新座市、幸手市、所沢市、川越市、ふじみ野市、北本市、鴻巣市（旧北足立郡吹上町、旧北埼玉郡川里町を除く）、坂戸市、鶴ヶ島市、吉川市、北足立郡伊奈町、入間郡三芳町、比企郡川島町、南埼玉郡、北葛飾郡
東京都 板橋区、北区、足立区、葛飾区、清瀬市

(2024年3月31日現在)

詳細な店舗情報はホームページで
ご確認ください。

[https://www.shinkin.co.jp/aoshin/about/
branch/](https://www.shinkin.co.jp/aoshin/about/branch/)



青木信用金庫SDGs宣言

2023年3月

青木信用金庫は、国連において採択されたSDGsが目指す取組みに賛同し、「地域経済」「地域社会」「地域環境」「人々」の4つを重要なテーマとし、地域と人々の未来に向けて全力で取組み、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

理事長 木滝 崇弘

トピックス

◆地域経済

■経営支援メニュー

青木信用金庫では、お客さまの経営課題解決に向けた情報のご提供やご提案をさせていただきます。

ホームページからもご相談いただけます。

https://www.shinkin.co.jp/aoshin/cgi-bin/_custom/custom.cgi?paramtext=desk/settings.txt



■新現役交流会の開催

8月23日に大企業のOB等で豊富な経験を持つ方々と、取引先企業の課題解決の機会として、第10回新現役交流会を開催しました。



■地域貢献セミナーの開催

11月16日に青山学院大学陸上競技部監督原晋氏を講師にお迎えし、スポーツの現場で培った「人と組織」を強くするノウハウをご講演いただきました。



■サテライト・ゼミの 開講

若手経営者・後継者・経営幹部の方々を対象にして、第9期あおしん次世代経営塾（サテライト・ゼミ）を10月17日に開講し、3回にわたり勉強会を実施しました。



■第12回新春経済セミナー の開催

「あおしんビジネスクラブ」の活動の一環として、2月9日に川口駅前市民ホール「フレンジア」において、中小企業向け DX 推進セミナー・IT 導入補助金セミナーを開催いたしました。



◆地域社会

■シェアサイクルステーション の設置

川口市は健康増進や災害時の帰宅難民対策等を図るため、「シェアサイクル」を新たなインフラとして推進しています。金庫も同市からの要請にお応えし、シェアサイクルステーションを川口市内7店舗に設置しました。



■新入職員による詐欺被害 防止活動の実施

4月14日に2023年度新入職員19人が、川口駅前で特殊詐欺被害防止の啓発活動を行いました。埼玉県川口警察署の署員の方にご協力いただきながら、チラシを配布し、注意を呼びかけました。



■卓球練習会に協賛

12月2日に開催された川口市卓球連盟によるジュニア強化練習会に協賛しました。当金庫は、埼玉県を拠点とする卓球チーム「T.T 彩たま」の金融機関パートナーになっており、所属選手をお招きし、練習会に協力しました。



■マネースクールの実施

地域の将来を担う児童に対して、早い段階で金融知識を習得してもらうことなどを目的として、川口信用金庫と協力して、マネースクールを実施しました。2023年度は川口市内の小学校21校で行いました。



■川口市立医療センターへ 外来待合室用椅子の寄贈

外来患者の方が診察までの待ち時間を快適に過ごしていただくため、川口市立医療センターの産婦人科と眼科へ、外来待合椅子を6台寄贈いたしました。



■Food Festa の開催

9月9日に川口駅キュポ・ラ広場において、「かわしん&あおしん川口元気 Food Festa with Music」を開催しました。川口信用金庫との共同企画として、地域の飲食店に出店いただき、当日は14,800人の方にご来場いただきました。



◆地域環境

■エコカー購入資金の 割引金利適用

自動車購入資金を利用される方のうち、エコカーをご購入されるお客さまには、別途割引金利を設けています。2023年度は、89件、286百万円を実行いたしました。



■谷塚支店グランドオープン

旧店舗駐車場に新店舗の建て替えを行い、2023年4月に旧店舗の取り壊しが完了して、グランドオープンに至りました。新店舗はZEB Readyの基準をクリアし、省エネルギー化を実現しています。



■電力使用量削減の取り組み

LED照明の使用、クールビズ・ウォームビズの実施等を通じて、電力使用量の削減に努めています。



■e-dash (株)と業務提携

脱炭素化を経営課題とする取引先への支援を強化するため、CO2排出量の可視化から削減方法の提案までを行うe-dash (株)と提携しました。



◆人々

■「創立75周年記念 感謝の集い」の開催

金庫の創立75周年を記念して、10月9日に川口総合文化センター（リリア）にて、開催しました。当日は総代の方々をはじめとした関係者と役職員、家族が一堂に会して行いました。



■ジュニアボードの組成

若手から中堅職員が経営側の立場に立ち、金庫の将来を考え、提言を行う2回目の「ジュニアボード」を昨年度に引き続き立ち上げ、施策を考えました。ジュニアボードからの提言は、2024年度の事業計画に反映しました。



■「観劇の集い」の開催

7月4日に第26回あおしん年金友の会「観劇の集い」を明治座にて開催しました。当日は約1,000名の方にご参加いただき、梅沢富美男、研ナオコ、三山ひろしのお芝居と歌をお楽しみいただきました。



■年金友の会旅行の実施

9月5日から7日にかけて、あおしん年金友の会の会員を対象とした旅行を行い、湯西川温泉に宿泊しました。コロナ禍以降4年ぶりの実施となりました。



経営理念

あおしんは心のかよう金融サービスを通じて

1. 地域の中小企業の健全な発展に貢献します。
1. 地域の人々の豊かな家庭づくりに協力します。
1. 地域社会の発展のために奉仕します。

長期ビジョン

First Call Aoshin

～「ありがとう」を よろこびに～

◇「First Call Aoshin」

職員一人一人がお客様や地域の「ありがとう」の声を喜びとする活動が続けることにより、「まず、あおしんに相談してみよう」と思っただけの信用金庫を目指します。

◇サブビジョン

1. お客様と地域の「ありがとう」の声をゴールとする金庫

地域のお客様と地域社会の様々な課題に対して、解決に向けたコミュニケーションを大切にした活動を行い、そのゴールを地域のお客様と地域社会の「ありがとう」の声とすることで、『ありがとう』の声をゴールとしていくあおしん」

2. 全ての職員がやりがいを感じ続けることができる金庫

計画的な人財育成の実施により多様な人財が活躍できるように「人づくり」に徹すると共に、職員の主体性の尊重により、誰もが前向きに挑戦できる環境を整えることで「職員一人一人が高い使命感を持って働き続けることができるあおしん」

3. 健全経営を続けることができる金庫

社会や環境の変化に適応していくと共に、今までのやり方にとらわれない営業体制、店舗運営体制を確立し、お互いを思いやる職場風土を大切にしながら、毎年適正な利益を継続的に積み上げることで、「成長を続けるあおしん」

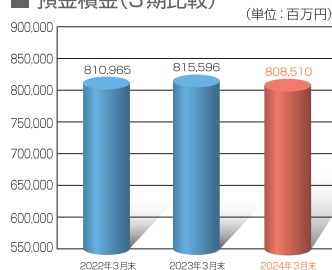
業績ハイライト 2024年3月期

① 預金積金

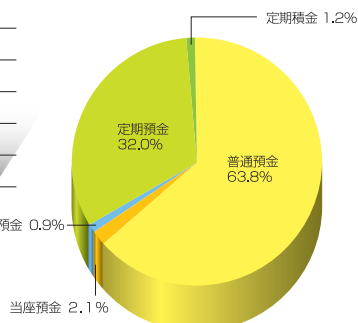
預金残高は、8,085億円となりました。

2024年3月末の預金残高は、前期比70億円減少となりました。

■ 預金積金(3期比較)



■ 預金積金の科目別内訳

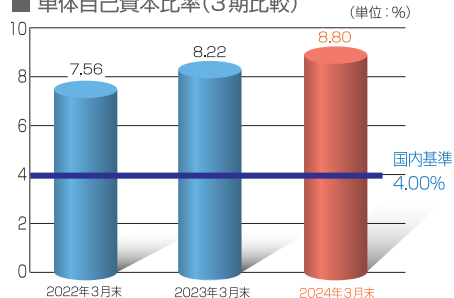


③ 自己資本比率

自己資本比率は、8.80%となりました。

2024年3月末の自己資本比率は、前期より0.58ポイント上昇しました。

■ 単体自己資本比率(3期比較)

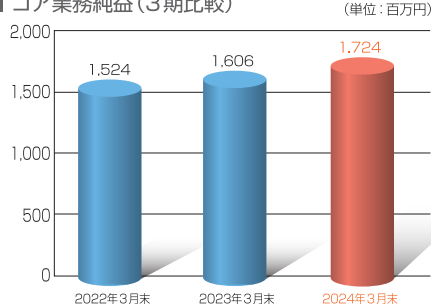


④ コア業務純益 (除く投資信託解約損益)

コア業務純益は17億円を計上しました。

本業での収益力を示す「コア業務純益」は前期比1億円増加しました。

■ コア業務純益(3期比較)

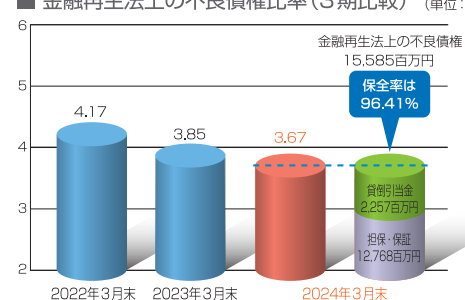


⑤ 金融再生法上の不良債権比率

不良債権額は前期比9億円減少し、比率では0.18ポイント低下しました。

96.41%は担保等で保全されており、保全状況は十分な水準にあります。

■ 金融再生法上の不良債権比率(3期比較) (単位: %)

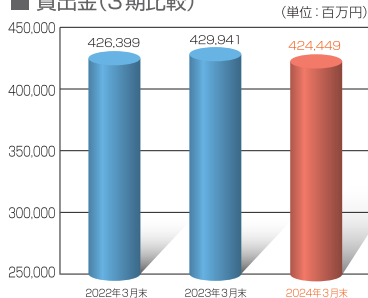


② 貸出金

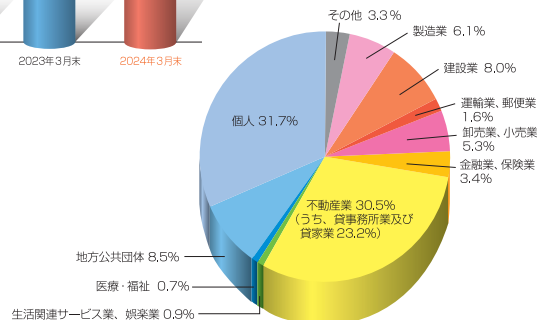
貸出金残高は、4,244億円となりました。

2024年3月末の貸出金残高は、前期比54億円減少となりました。

■ 貸出金(3期比較)



■ 貸出金の業種別内訳



財務諸表

貸借対照表 2024年3月31日現在

科 目	金 額
(資産の部)	
現 金	8,879
預け金	255,185
買入金銭債権	1,002
有価証券	133,647
国債	13,742
地方債	16,665
社債	36,403
株式	129
その他の証券	66,705
貸出金	424,449
割引手形	5,247
手形貸付	19,724
証書貸付	390,453
当座貸越	9,023
その他資産	6,267
未決済為替貸	566
信金中金出資金	3,674
未収収益	866
その他の資産	1,160
有形固定資産	11,829
建物	2,204
土地	9,160
リース資産	140
建設仮勘定	7
その他の有形固定資産	316
無形固定資産	653
ソフトウェア	626
その他の無形固定資産	26
繰延税金資産	1,523
債務保証見返	251
貸倒引当金	△2,445
(うち個別貸倒引当金)	(△2,249)
資産の部合計	841,244

(単位：百万円)

科 目	金 額
(負債の部)	
預金積金	808,510
当座預金	16,898
普通預金	515,814
貯蓄預金	1,099
通知預金	514
定期預金	258,744
定期積金	9,900
その他の預金	5,539
借入金	2,016
借入金	2,016
その他負債	1,802
未決済為替借	813
未払費用	150
給付補填備金	0
未払法人税等	98
前受収益	153
払戻未済金	48
職員預り金	283
リース債務	107
資産除去債務	45
その他の負債	101
賞与引当金	167
退職給付引当金	219
役員退職慰労引当金	90
睡眠預金払戻損失引当金	21
偶発損失引当金	13
再評価に係る繰延税金負債	1,128
債務保証	251
負債の部合計	814,221
(純資産の部)	
出資金	3,972
普通出資金	3,972
利益剰余金	25,601
利益準備金	4,020
その他利益剰余金	21,580
特別積立金	17,000
(次期システム対応積立金)	(100)
当期未処分剰余金	4,580
会員勘定合計	29,573
その他有価証券評価差額金	△4,919
土地再評価差額金	2,368
評価・換算差額等合計	△2,551
純資産の部合計	27,022
負債及び純資産の部合計	841,244

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

2023年4月1日から 2024年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金 額	
経常収益		9,379,259
資金運用収益	7,698,047	
貸出金利息	5,422,655	
預け金利息	763,498	
有価証券利息配当金	1,428,111	
その他の受入利息	83,782	
役務取引等収益	1,129,254	
受入為替手数料	463,237	
その他の役務収益	666,016	
その他業務収益	102,958	
国債等債券償還益	693	
その他の業務収益	102,265	
その他経常収益	448,999	
貸倒引当金戻入益	405,742	
償却債権取立益	60	
株式等売却益	35,170	
その他の経常収益	8,025	
経常費用		7,733,136
資金調達費用	60,867	
預金利息	53,184	
給付補填備金繰入額	405	
借入金利息	5,836	
その他の支払利息	1,441	
役務取引等費用	904,955	
支払為替手数料	150,850	
その他の役務費用	754,104	

科 目	金 額	
その他業務費用	501,006	
国債等債券売却損	484,771	
国債等債券償還損	10,909	
その他の業務費用	5,326	
経費	6,193,300	
人件費	3,948,027	
物件費	2,019,277	
税金	225,995	
その他経常費用	73,007	
貸出金償却	22,003	
その他の経常費用	51,004	
経常利益		1,646,122
特別利益		90,860
固定資産処分益	90,860	
特別損失		18,515
固定資産処分損	3,028	
その他の特別損失	15,486	
税引前当期純利益		1,718,467
法人税、住民税及び事業税	172,260	
法人税等調整額	△ 12,268	
法人税等合計		159,992
当期純利益		1,558,474
繰越金（当期首残高）		2,972,463
土地再評価差額金取崩額		49,695
当期末処分剰余金		4,580,633

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

第76期剰余金処分

2023年4月1日から 2024年3月31日まで (単位：円)

科 目	金 額
当期末処分剰余金	4,580,633,323
積立金取崩額	48,320,000
利益準備金限度超過取崩額	48,320,000
合 計	4,628,953,323
剰余金処分額	2,079,448,362
利益準備金	0
普通出資に対する配当金（年2%）	79,448,362
特別積立金 （次期システム対応積立金）	2,000,000,000 (100,000,000)
繰越金（当期末残高）	2,549,504,961

以上の通りであります。 2024年6月

青木信用金庫

会 長	清 水 博 司	常勤理事	森 本 実
理 事 長	木 滝 崇 弘	常勤理事	太 田 正 喜
専務理事	小 山 裕 庸	常勤理事	西 信 之
常務理事	吉 川 裕 二	理 事 長	堀 雅 一
常務理事	井 上 勝 彦		

以上監査の結果、適法かつ正確であることを認めます。

常勤監事	小 柳 健	監 事	伊 藤 浩 一
監 事	庄 野 孝	(員外監事)	

庶務の概要

総代会

- 2023.6.27
第75期通常総代会をロイヤルパインズホテル浦和において開催し、報告事項に続き下記の議案を承認可決しました。
〔報告事項〕
第75期業務報告、第75期貸借対照表、第75期損益計算書報告の件
〔決議事項〕
(1) 第75期剰余金処分案承認の件
(2) 定款の一部変更の件
(3) 会員除名の件
(4) 監事の任期満了に伴う選任の件
(5) 退任役員に対する退職慰労金贈呈の件
(6) 総代候補者選考委員選任の件

主な庶務事項

- 2023.4.6
出資総口数及び払込んだ出資総額の変更登記をしました。
2023.6.27
監事の任期満了に伴い、常勤監事に小柳健、非常勤監事に伊藤浩一・庄野孝の3名が選任されました。
2023.9.19
定款の一部変更を行いました。
・戸田支店における西川口支店への店舗内店舗の実施に伴い、戸田支店の従たる事務所の所在地を、埼玉県戸田市から埼玉県川口市に変更。
2023.10.23
定款の一部変更を行いました。
・新座支店における埼玉大通支店への店舗内店舗の実施に伴い、新座支店の従たる事務所の所在地を、埼玉県新座市から埼玉県さいたま市に変更。



プラチナくるみん

子育て支援に積極的な企業であることの認定マークである「くるみん」の上位認定マークです。

あおしんも 2021年8月に取得しています。



埼玉県
SDGsパートナー

埼玉県 SDGs パートナー

埼玉県は、SDGsの取組を自ら実施、公表する県内企業・団体等を「埼玉県 SDGs パートナー」として登録しており、あおしんも 2021年1月に同制度に登録されています。

お客さまの声をお聞かせください

当金庫では、会員の皆さまの忌憚のないご意見を、今後の経営や業務に活かしていきたいと考えております。

ご意見・ご要望等がございましたら、下記の相談窓口にご連絡ください。

平日(当金庫休業日を除く)

9:00～17:00

青木信用金庫 お客さま相談窓口
☎048-251-8717

本冊子はスマートフォンやパソコンからでもご覧いただけます。

【あおしんレポート web 版】

<https://www.shinkin.co.jp/aoshin/about/disclosure.html>





シンボルマークに 込めた思い

“あおしん”（AOSHIN）のAと
“青木”の木を組み合わせ、
木が大きく成長していくイメージを表現し、
地域とともに発展していく思いを込めています。
また、周りの円の形状と信頼をイメージした青色が、
お客様や地域に寄り添った円満な結びつきと、
職員相互の円滑な結びつきを表現しています。



この印刷製品は環境に配慮した
ベジタブルインク（植物油インク）
で印刷されています。